

施設系技術職員の 業務紹介



キャンパスには多種多様な施設（建物、設備）があります

教育



▲ 地域学部棟

研究



▲ VBL

医療



▲ 外来・中央診療棟

環境



▲ 職員食堂（内観）

● これら大学の教育・研究の基盤となる施設や環境を整えることが使命

カテゴリー	具体的な施設・設備	役割
建物	講堂、図書館、体育館、病院、寄宿舍	教育・研究・生活拠点を創る
インフラ	電気、水、ガス、通信ネットワーク	キャンパスのライフラインを支える
ランドスケープ	広場、舗装、樹木、屋外照明	景観を整え、交流を促進する

● 業務内容



整備計画・立案

将来のキャンパス像を描き、必要な施設の優先順位を決定。



予算・発注管理

国への予算要求から設計・工事の発注積算業務を担う。

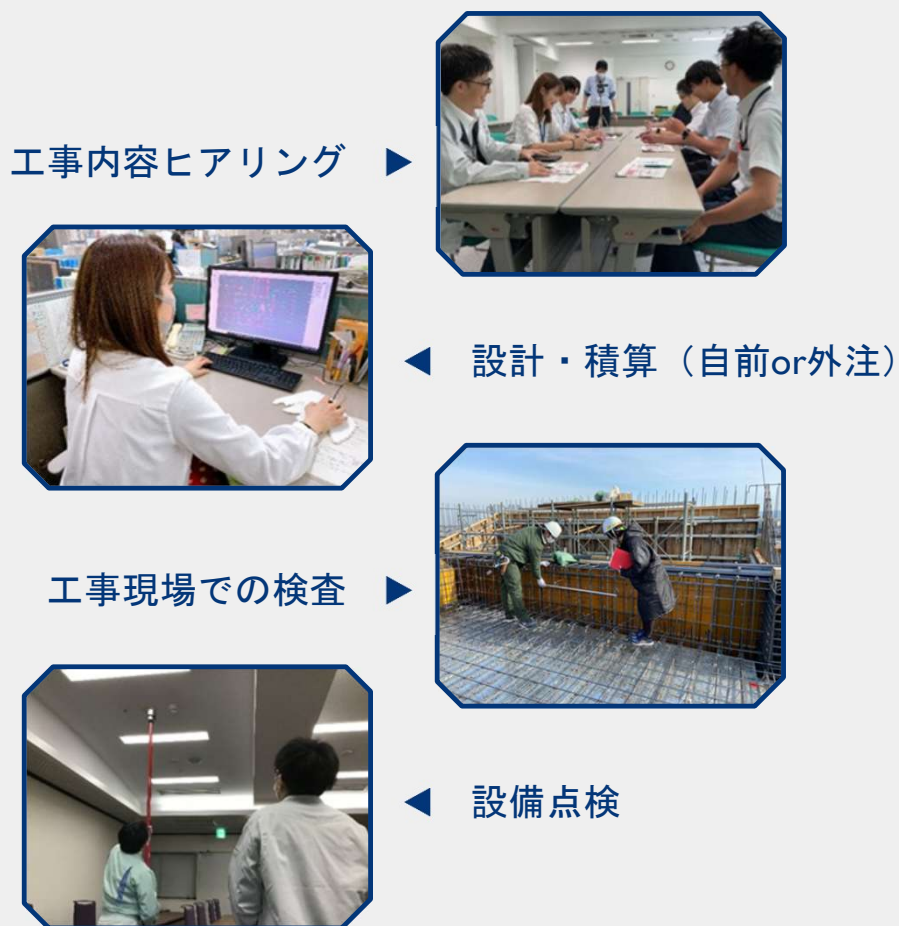


工事管理・保全

現場での品質管理、完成後の維持管理まで一貫して担う。

業務フロー

● 建築、電気、機械系の職員が協力し、チームとして業務を遂行します



- ① ヒアリング
学生・教員のニーズを汲み取る
- ② 整備計画・予算要求
計画を立て、国へ予算の要求を行う
- ③ 設計・積算
具体的な図面と予算を確定
- ④ 工事発注
適切な施工業者を選定し、発注
- ⑤ 工事管理
現場での施工品質をチェック
- ⑥ 維持管理
運用と継続的な維持管理

建築系とは

1. 内装

- ・天井
- ・壁
- ・床



2. 外壁

- ・タイル
- ・コンクリート打放し
- ・塗装仕上げ



3. 屋上防水

- ・シート防水
- ・塗膜防水
- ・アスファルト防水



4. 建具

- ・ドア（扉）
- ・サッシ（窓）
- ・シャッター



5. 外構

- ・屋外排水設備
- ・舗装
- ・ウッドテラス



◆ 建築系業務の魅力



様々な建物の計画段階から設計・施工、その後の運用や改修まですべてのフェーズを経験することができ、自分のスキルアップに繋がる



工事完了後は、工事前後の変化が目に見えて分かるので、大きな達成感を感じることが出来る

電気系とは

6. 消防設備

- ・ 火災報知器
- ・ スピーカー



1. コンセント設備

- ・ 単相回路 or 三相回路
- ・ 100V or 200V
- ・ 非常コンセント

2. 照明設備

- ・ 照度
- ・ 色温度
- ・ デザイン



5. 自家発電設備

- ・ 計画停電時に使用
- ・ 負荷運転



3. 情報設備

- ・ 電話
- ・ LAN



4. 受変電設備

- ・ 特別高圧を低圧まで変電
77000V⇒6600V⇒100V or 200V



◆ 電気系業務の魅力



建物の意匠などを想像し、自身で照明器具のデザインを選定するなど、自身が携わった建物等がキャンパスに長く残り続けることにやりがいを感じる。

業務に必要な専門的な知識は入職してから学ぶことができる。

機械系とは

1. 空調設備

- ・エアコン
- ・エアハンドリングユニット
- ・ファンコイルユニット



2. 換気設備

- ・天井扇
- ・全熱交換機
- ・ドラフトチャンバー



3. 給排水衛生設備

- ・給排水管
- ・実験流し台
- ・衛生（トイレ、水栓）



4. ガス設備

- ・医療ガス
- ・ガス給湯器



6. 搬送設備

- ・エレベーター

● 機械系業務の魅力



大学で活動する方が安全で快適に活動するうえで欠かせない設備に携わることが出来る。特に、給排水管などは地中や天井内に隠れていて見えない部分も多いが、見えないところから大学の活動を支えているという実感を得られる。

業務に必要な専門的な知識は入職してから学ぶことができる。